

中小企業環境対応指導人材育成セミナー開催状況

| | | |
|----------|--|--|
| 目的 | 産業支援機関や各種団体など、地域の中小企業を指導・支援する役割を持つ機関を対象に、座学や現地実習を実施し企業の環境対応について指導的な人材を育成することで、企業の環境対応を促進し企業や製品の競争力を高め、道内経済の活性化を図る。 | |
| 対象者 | 道内の市町村、産業支援機関、各種団体など、地域の中小企業を指導・支援する役割を持つ機関の職員 | |
| 月日・場所・内容 | 道南圏 出席者21名 | <ul style="list-style-type: none"> ○座学 日時：8月22日(月)～23日(火) 10:00-16:00 場所：函館市(渡島総合振興局4階西棟402会議室) 内容：下記のとおり ○現地実習 日時：8月24(水) 9:00-12:40 場所：◇加藤組土建(株)(函館市) ～環境事業への取組 ◇(株)モリチクリーニング(七飯町) ～木質バイオマスボイラーを用いての環境対策 |
| | オホーツク圏 出席者30名 | <ul style="list-style-type: none"> ○座学 日時：8月30日(火)～31日(水) 10:00-16:00 場所：北見市(北見地域職業訓練センター(スルアップセンター北見)2階第1教室) 内容：下記のとおり ○現地実習 日時：9月1日(木) 9:30-12:40 場所：◇津別単板協同組合(津別町) ～木質バイオマスコージェネレーション設備 ◇津別町役場(津別町) ～ペレット製造施設とバイオマスボイラー |
| | 道東圏 出席者18名 | <ul style="list-style-type: none"> ○座学 日時：10月19日(水)～10月20日(木) 10:00-16:00 場所：釧路市(釧路市生涯学習センター(幣舞まなぼつと)704号室) 内容：下記のとおり ○現地実習 日時：10月21日(金) 8:40-15:40 場所：◇(株)阿寒グランドホテル(釧路市) ～ゼロカーボンプロジェクト 温泉熱を利用した温熱供給システムと排熱回収ヒートポンプ冷暖房システムの導入 ◇中山間浜中・別寒辺牛(べかんばんうし)集落 ～酪農家105戸の合計1メガワット規模の太陽光発電システム導入 |

座学詳細(3会場共通)

| 月日 | 時間 | 科目 | 内 容 | 講 師 |
|-----|---------------|---------------------------------|---|---|
| 1日目 | 9時50分 | 開会挨拶・日程説明 | | |
| | 10時00分～10時40分 | 環境行政の取組内容等について | ○地球温暖化の現状と道の取組 | 北海道環境生活部環境局 地球温暖化対策室 職員 |
| | 10時40分～12時00分 | 環境適応型経営の実践に向けたマネジメントシステムの導入(I) | ○環境経営に関する認証制度の概要 ・ISO14000シリーズ ・HES(北海道環境マネジメントシステムスタンダード) | 酪農学園大学 環境システム学部 環境マネジメント学科 教授 本田康夫 氏 |
| | 13時00分～16時00分 | 環境適応型経営の実践に向けたマネジメントシステムの導入(II) | ○産業別環境管理に関する認証制度の概要 ・MSC漁業認証&CO2加工流通過程認証 ・適正農業規範(GAP) ・FM森林認証&CO2加工流通過程認証 | |
| 2日目 | 10時00分～12時00分 | 企業における環境経営の重要性について | ○環境経営のための環境会計と見える化 ・外部環境会計手法 ・環境管理会計手法 ・カーボンフットプリント制度 | 藤田技術士事務所 代表 藤田和也 氏 |
| | 13時00分～16時00分 | 省エネによる環境対策と企業経営への効果 | ○企業の新エネ・省エネの取組事例 ・新エネ・省エネ推進手法 ・ESCO事業等 ○排出量取引と各種制度 ・排出権取引の仕組み ・国内クレジット制度 等 | ((財)省エネルギーセンター エネルギー使用合理化専門員) |
| 3日目 | | 現地実習 | 道内において環境対応の先進的な取り組みを行っている企業等において現地実習。上記のとおり。 | |